



1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2023-2024年度 国際ロータリーテーマ 「世界に希望を生み出そう」
2023-2024年度 RI第2730地区テーマ 「平和を求め、希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」

週報

Vol.66 No.9

令和5年(2023年)

9月27日

2023-2024年度 クラブのスローガン 「広げよう友の輪、楽しもうロータリー」

姉妹クラブ: 台湾高雄東 RC 友好クラブ: フィンランド ロヴァニエミ・サンタクローズ RC ドイツ カールシュタット・アルンシュタイン RC 宮城県多賀市 多賀城 RC
会長: 柳元 尚喜 会長エレクト: 盛澤 篤司 会長ノミネー: 直井 圭介 幹事: 杉原 浩
2023-2024年度 RI会長 コードン・マッキナリー
2023-2024年度 RI第2730地区ガバナー 池ノ上 克(宮崎RC)
市内グループガバナー補佐 A: 瀬川 英憲(鹿児島城西RC) B: 有川 達也(鹿児島RC)
基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間

【事務所】
〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10
TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119
E-mail: south-rc@po.minc.ne.jp
【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30
【例会場】サンロイヤルホテル

Rotary 【第3074回例会】観月会・新入会員歓迎会

令和5年9月13日 第3073回例会

[点鐘] [ロータリーソング] それでこそロータリー
[ゲスト紹介] 卓話者 鹿児島純心大学 石井洋平様
[お食事] 米山ランチ (2回目)

会長の時間

皆様、こんにちは。

先週は浜平会員に「農業に生きる一肥料は命の源」と題して卓話をいただきました。明治10年創業、146年続く企業の7代目でいらっしゃるとのこと、大変驚きました。お話しの中であったGAPについては、大変興味深く、私なりに調べてみました。GAP(ギャップ)とは、Good Agricultural Practicesの頭文字をとった言葉で、消費者、生産者、環境にとって「Good」な農業の取組みのこと、農業生産の各工程の実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動であり、食の安全性向上、環境の保全、労働安全の確保等に資するとともに、農業経営の改善や効率化につながる取組みのことです。こうした取組みに着目され、先駆者として活躍される浜平さんからお話しを聞く貴重な機会となりました。限られた時間で話足りない、聞き足りないもあったと思いますので、次の機会を楽しみにしています。

プロフェッショナルな仕事もさることながら、バレエにオペラ、あの美声のルーツに関心を持たれた方も多いのではないのでしょうか。浜平さん、その辺りも、ぜひ、よろしく願います。ありがとうございました。

さて、本日は「ロータリークラブとは？」についてお話をしたいと思います。皆様もロータリークラブについて問われることもあるかと思いますが、会長に就任してからロータリークラブについて問われることが増えました。おそらく南日本新聞に掲載されたロータリー新会長の紹介の影響だと思っています。余談ですが、掲載にあたっては記者の方から意気込みであったり、趣味であったりと取材を受けるのですが、簡潔にまとめて記事にいただきました。さすがです。

話を戻しますが、ロータリークラブについて、一般的にはどのように理解がされているのか。Googleで検索してみると、「奉仕団体」との関連が多く検索されます。一方で、「宗教団体」とか「お金持ち」と言った誤った情報や誤解されているような情報も見受けられます。ロータリーの広報・公共イメージの重要性が強調されることが多くなりましたが、正しいロータリーブランドの確立が会員増強や奉仕の輪を広げることにとっても重要だと思えました。ちなみに、ちまたで話題のChatGPT、いわゆるAIは、ロータリークラブをどのように紹介するのか、「ロータリークラブ」と入力してみたところ、「ロータリークラブ(Rotary Club)は、国際的なボランティア団体で、世界中に存在する非営利組織です。ロータリーク

ラブは、ビジネスプロフェッショナルや地域社会のリーダーなどのメンバーから構成され、地域社会や国際社会に奉仕活動を行うことを目的としています。以下は、ロータリークラブに関するいくつかの重要な情報です…」と歴史や取組みについて、箇条書きで6項目が紹介されました。私よりもロータリーについて詳しいコメントでした。

RIはオフィシャルHPにて、ロータリークラブについて「ロータリーの中核を成すのは、奉仕、友情、多様性、高潔性、リーダーシップを大切にする会員です。ロータリークラブには、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な変化を生み出したいと願う多世代の人たちが集まっています。」と紹介しています。書籍「ロータリー入門書」からの引用ですが、ロータリーの本質を問われれば「親睦の中から奉仕の理想を生み出す集団」であり、「ロータリークラブは奉仕をする団体ではなく奉仕する人々の集まりである」との記述があり、自分自身の考えも改めたところです。

私のような会長は、一年かけてロータリーを学んでいくのだと改めて実感しています。

もう一つ、経営者にとっては魅力的なフレーズがRIのオフィシャルHPにありましたので、ご紹介いたします。クラブのメリットについて、「クラブでは、プロジェクトの管理や、人前でのプレゼンテーションを行うためのスキルを磨いたり、ほかでは会うことのできないような人びととの出会いがあります。地域社会の問題や世界がかかえる課題を解決するために、さまざまな分野の仲間と一緒にプロジェクトに取り組めるのも、クラブならではの魅力です。」と紹介されています。ロータリーというと奉仕ばかりが強調されますが、ロータリー活動をビジネス的にとらえてみると積極的にプロジェクトへ参加する意義も見いだせるのではないかと思います。会員増強においては、クラブを紹介する上で、こうしたアプローチもあろうかと思えます。

会務報告

- ①指宿RCより、「こどもの心のケア」について、講師として上菌昭二郎先生、臨床心理士の方をお迎えして、そらまめ食堂研修会が開催されます。10/31(火) 14:00~15:30です。チラシを掲示していますのでご覧ください。
- ②9/27(水) 観月会・新入会員歓迎会、10/21(土)のロータリー奉仕デー(チラシ配布)の出欠をお知らせください。
- ③2023-2024年度交換留学生募集のチラシが届きました。掲示していますのでご覧ください。
- ④9/19(火) 14:05頃、MBCラジオで、10/1の講演会の案内のCMが流れる予定です。